

架橋ポリオレフィンのマテリアルリサイクル技術の最先端

講師：塩野 武男 氏(株式会社オオハシ 代表取締役)

国連指導による SDGs 活動が世界的に活発になってきている昨今、産業廃棄物か燃料として処分されている架橋ポリオレフィン製品の資源循環と脱炭素社会構築に注目した技術開発と事業化を行ったのでその概要を説明する。種々の架橋ポリオレフィン製品を網羅し、国内はもとより海外からも注目されている技術である。

【講師略歴】1974年3月東京理科大学工学部工業化学科卒業、1979年3月東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、1979年4月昭和電線電纜(現 SWCC)株式会社入社 電力ケーブル、通信ケーブル、光ファイバーケーブルの開発・製造・品質保証・営業技術に従事。2001年11月同社退社。株式会社オオハシに入社。電線ケーブル解体事業(非鉄金属、被覆樹脂の資源循環事業)に従事。2015年2月株式会社オオハシ代表取締役就任 現在に至る。

【活動】電気学会、高分子学会、日本化学会等で活動(1980年~2002年)。

| | | |
|------|--|---|
| 開催日時 | 2025年7月24日(木)13:30~15:00 | ※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用の URL を別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。 |
| 受講料 | 22,000円(税込) ※資料付 *メルマガ登録者 19,800円(税込) | |

★【メルマガ会員特典】メルマガ会員は通常価格の10%引き。2名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をいただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。

★【セミナー対象者】架橋ポリオレフィン製品を製造している企業。例；架橋ポリオレフィン製造会社：三菱ケミカル、エネオスユニカー、宇部興産など。電力ケーブル大手・中堅製造会社：住友電工、古河電工、SWCC、フジクラ、タツタ電線、津田電線など。給湯管・床暖房管製造会社；三菱ケミカルインフラテック、前澤給装工業、オンダ製作所、イノアック住環境、未来工業など。架橋ポリオレフィン発泡品製造会社；東レ、積水化学工業、中央物産、三和化工など。架橋ポリオレフィンフィルム製造会社；旭化成、アキレス、凸版など。

架橋ポリオレフィン製品を回収・再生しているリサイクラー企業。多くの樹脂をリサイクルしている大手、中堅企業；パナケミカル、パンテック、リファインバース、大鉄産業など。

その他；プラスチックのSDGsに興味のありそうな商社、新聞社やマスコミなど。

★【セミナーで得られる知識】現在、世界中で産業廃棄物か燃料として処理されている架橋ポリオレフィン(架橋ポリエチレン、架橋ポリプロピレン)を事業化可能な技術で単なる資源循環ではなく持続可能な開発目標(SDGs)を、具体例を挙げて説明します。更にこの開発は資源循環のみならず世界中で進められている脱炭素社会構築にも貢献する取組の一方法と考えています。

【本ウェビナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

| | |
|--|---------------------------------|
| 1. 架橋ポリオレフィンとは | 6. 各種架橋ポリエチレン可塑化の現状と適用製品 |
| 2. 架橋ポリオレフィン製品の利点と欠点 | 6-1 技術開発について |
| 3. 架橋ポリオレフィン製品の処分の現状 | 6-2 事業化について(XPRシステム導入のメリットについて) |
| 4. 架橋ポリオレフィンの特許からみた再利用の歴史 | 6-3 XPRシステムのまとめ |
| 5. 架橋ポリオレフィン可塑化の弊社の取組み 戦略的基盤技術高度化支援事業(通称;サポイン)の利用 | 7. 架橋ポリプロピレン可塑化の現状と適用製品 |
| | 8. 今後の展開 |
| | 8-1 国内対応 8-2 海外展開 |
| | 9. まとめ |

| 弊社記入欄 | | ウェビナー申込書 | | | |
|-----------------------------------|--------|----------------------------|----|-------|------------|
| セミナー名 | | 架橋ポリオレフィンのマテリアルリサイクル技術の最先端 | | | |
| 所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓ | | 会社名(団体名) | | TEL: | |
| | | 住所 〒 | | FAX: | |
| | | | | | |
| 会員登録済み | 新規登録希望 | 部署 | 役職 | 氏名 | |
| お支払方法 | | 銀行振込 ・ その他 | | お支払予定 | 2025年 月 日頃 |

- 申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX、E-mail (order_7053@cmcre.com) でお申し込みください。
 ■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
 ■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053
 ■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com/>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

架橋ポリオレフィンのマテリアルリサイクル技術の最先端

講師:塩野 武男 氏 株式会社オオハシ 代表取締役

当該セミナーは、ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](#)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。